

次回のご案内

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

第14回「B&G全国サミット」 第18回「B&G全国教育長会議」

B&G財団では、会議を通じて、市町村長様、教育長様とのネットワークを更に深め、連携・協力を密にし、地域住民の皆様の健康づくりに力を注いでいきたいと考えております。

第14回「B&G全国サミット」

日時：2022年1月25日(火)

場所：笹川記念会館
東京都港区三田3-12-12

対象：地域海洋センター所在市町村の
市町村長様、教育長様

第18回「B&G全国教育長会議」

日時：2021年11月9日(火)・10日(水)

場所：日本財団ビル
東京都港区赤坂1-2-2

対象：ブロック連絡協議会幹事教育長様、
道府県連絡協議会が推薦する教育長様、
地域海洋センター所在市町村の教育長様
他



—皆様のご参加をお待ちしております—

第17回 B&G 全国教育長会議 第13回 B&G 全国サミット (中止)

2020年度報告書

目次

第17回 B&G全国教育長会議 P3~P6

第13回「B&G全国サミット」の開催中止にあたり P7

事例発表「コロナ禍における取り組み」 P8~P10

- ～自治体独自の取り組み～
- ～海洋センターでの取り組み～
- ～ B&G 全国指導者会の取り組み～

10年連続特A評価獲得センター 受賞コメント P11~16

2019年度「特A」「A」評価海洋センター 一覧 P17~18

災害支援金等活動報告 P19

次回のご案内 P20

第17回 B&G全国教育長会議

<テーマ>

「ポスト・コロナ期の教育を考える ～オンライン時代に良質な実体験を～」

2020年11月5日(木)笹川記念会館(東京都港区)4階大会議室において、第17回「B&G全国教育長会議」を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大から発出された緊急事態宣言により、全国一斉休校や社会体育施設の閉館措置など、教育行政において前例の無い対応に追われる中、「未曾有の事態だからこそB&Gのネットワークを活かし、他の市町村教育長と対面で情報交換を行いたい」という要望を多数頂戴したため、本会議の実施を決断。

従来の2日間開催を1日に短縮したほか、サーモグラフィによる検温や飛沫飛散防止用のアクリルパネル設置など、万全の感染防止対策を講じる中、全国40道府県87自治体の教育長が集い、新型コロナ禍における課題や対策について活発な意見を交わしました。コロナ収束後においても、様々な課題に対して、学校教育・社会教育両面から迅速な対応をするための材料を模索しつつ、子供たちへの絶え間ない支援により豊かな成長へ繋げるためにはどうすべきかを共に考えました。



B&G財団会長 前田康吉より主催者挨拶
柔軟に社会的課題等に対して挑戦していくことを表明

会議プログラム

- 主催者挨拶
- 出席者紹介
- 執行部再任
- 基調講演
- 先進事例発表
- 教育長事例発表
- 文部科学省発表
- 財団事業紹介



受付での検温、消毒の徹底、マスク着用の上、
会場内にはオゾン発生器を設置し、座席間隔も広めに設定



休憩時間にも活発な情報交換が行われ
講演者にも多数の質問が投げかけられた

執行部再任

B&G全国教育長会議 会長 佐々田前教育長(秋田県由利本荘市)のご勇退により会長不在となりましたが、コロナ禍特例措置として、副会長 永井教育長(広島県安芸高田市)、半田教育長(北海道剣淵町)の任期を1年間延長し、会議の進行を務めて頂きました。

(右)広島県安芸高田市 永井 初男 会長代行
(左)北海道剣淵町 半田 幸清 副会長



「ポスト・コロナ期の教育を考える」

千葉大学 教育学部 教授(附属中学校長兼務)
藤川 大祐 氏



藤川氏が校長を務める千葉大学教育学部附属中学校では、一斉休校中の対応として、教職員が毎日学校のホームページに掲載する情報に基づいて生徒が自ら学ぶ体制としたことなどを説明。GIGAスクールへの対応としては、「習うより慣れろ」というスタンスで取り組むべきであり、「情報機器にトラブルが生じるのは当然のこととして、日常的に使うことが大切。コロナ禍を経てテクノロジーが加速度的に発展し、活用できる道具やプラットフォームが充実していく環境下において、求められるのは問題解決能力である」と力説されました。

また、問題解決社会に向けて、地域の教育のビジョンを持つことの重要性を説くとともに、「異質な集団で交流する」「自律的に活動する」「相互作用的に道具を用いる」という三つのキー・コンピテンシーに基づいて、小学校の段階からの起業家教育を推奨。子どもの頃から地域の課題解決に貢献する実践的なプログラムを取り入れることで、学んだことが子どもたちのアイデンティティとなり、キャリア形成にも繋がると示唆。

課題解決に際しては、ICTやプログラミングがツールとして役立つことになると明言した上で、子どもたちの能力を伸ばし、発揮できるようにするためには、周りの教員や地域の大人が楽しそうに問題解決することが重要だと提言されました。

「GIGAスクール構想の実施で変わる学びの姿 ～一人1台タブレットの導入から在宅オンライン学習まで」

東京都渋谷区立 西原小学校 指導教諭
後藤 勝洋 氏



渋谷区立西原小学校では2017年9月より1人1台タブレットPCの貸与を開始。教員視点で得られたメリット、成果や苦慮した点、コロナ禍で児童の「学びを止めない」ために実践した同時双方向オンライン授業などについて説明されました。

環境整備として、小学校の教室には、マグネットスクリーンやタブレット充電保管庫のほか、今年度から教員・児童用にそれぞれWiFiを設置。ヘルプデスクやICT支援員の配置などサポート体制も敷いています。子どもたちには、オンライン学習に対応できるようにステップを踏んで取り組ませ、最終的には作文やプレゼンなどを自分で制作できるようになることを目指すとともに、教職員についてもデジタル教科書の使用を奨励しました。

児童と教職員がつながる在宅オンライン学習では「せんせいからもらう」を開いて課題に取り組み、出来上がった作品やノートを午後3時までに「せんせいにわたす」へアップロード(提出)する仕組みとしていることなど、「GIGAスクール構想」によりこれから情報機器端末等を導入する市町村に対し、参考となる具体的授業実践事例や、機器の管理・運用に係る参考資料等を提供しました。

「コロナ禍だからこそ、最高の体験を ～教育委員会のコロナ対策とB&G事業の推進～」

大分県中津市 教育長
栗田 英代 氏



中津市は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、小中学校の3カ月休校、夏休みの短縮、プールの閉鎖、運動会や修学旅行の縮小など、前例のない対応に追われました。そうした状況のなか、教育委員会では「学びの保障」、「段階的な学校再開」、「感染症に対する正しい理解」、「感染防止対策の負担を軽減する環境整備」、「保護者との協力体制構築」、「家計急変世帯への支援」を実施するとともに、コロナ禍での子どもたちの体験活動の実施にも注力しました。

体験活動の中心的な役割を担った耶馬溪B&G海洋センターでは、プール閉鎖を余儀なくされましたが、「コロナ禍だからこそ、子どもたちが笑顔で元気になる体験活動をさせたい」という思いから、感染防止対策の一環として海洋クラブの活動拠点である湖に浮桟橋を増設。密集を防ぐ取組みを行った上で、「B&G塾」や「体験格差解消事業」、「学生ボランティア養成事業」など、財団事業を積極的に実施。子どもたちにとってはコロナ禍において貴重な自然体験活動となると同時に、子どもとの交流を通して大学生と地域との絆が生まれ、地域活性化にも効果があったと話されました。

「GIGAスクール構想の実現について」

文部科学省 情報教育・外国語教育課 課長
今井 裕一 氏



新型コロナウイルス感染拡大により前倒しされた政府の「GIGAスクール構想」の実施概要や今後の展開について具体的に説明されました。

日本は諸外国と比較して学校でのコンピューター使用頻度が極端に低く、環境整備状況の地域差が顕著である現状を提示。生徒の学習到達度においても、「科学的リテラシー」と「数学的リテラシー」は世界トップレベルである一方で、「読解力」は高得点のグループに位置するも低下傾向にあるとの調査結果を発表。これを踏まえ、新学習指導要領の情報教育・ICT活用においては「1人1台端末」の環境を整え、「情報活用能力」を「言語能力」と同様に学習の基盤となる資質・能力と位置づけ、小学校プログラミング教育の必修化から、高等学校のデータベースの基礎学習までを充実させていくことを説明しました。

同時に、ICT機器の納入時期やクラウド活用時の留意点、スクールサポーターやデジタル教科書の導入促進など、環境整備の加速化を支援するために国が行う様々な施策を紹介するとともに、「1人1台端末・高速通信環境」を生かし、教科それぞれの本質に迫り、教科間の学びをつなぐことで社会課題等の解決や一人一人の夢実現に向けて環境を整えるとの方針を示しました。

B & G全国教育長会議「提言」

会議の終わりには、「全国教育長会議 提言」を確認するとともに、コロナ禍を経て学校教育のオンライン化が進む中、子どもたちの健やかな成長のために、海洋センター・クラブやB & G指導員等を活用し、良質な実体験を提供していくことを今一度確認しました。

- 自然体験活動を実践する「指導員の養成」と「B & G指導者会の設立」推進
- 地域と学校との連携強化
- 海洋性レクリエーション事業の推進
- 親子・家族の絆の推進
- 海洋センター・クラブの活用
- 環境・防災・水辺の安全教育の推進
- 全ての子供たちへの体験機会の提供
- 誰もが参加できる海洋センター活動の推進
- 海洋教育の積極的推進
- 変化に適応する「生きる力」の育成

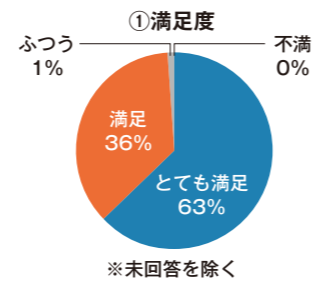
参加者内訳

大別	区別	人数
海洋センター関係	教育長	85
	代理	2
	随行	20
その他	報道関係者	4
合計		111

事後アンケート結果

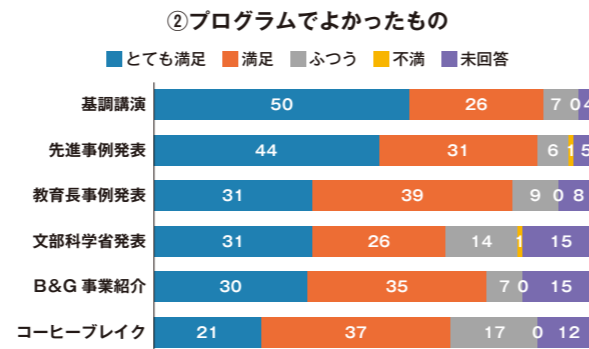
① コロナ禍の中での開催で99%の参加者満足度

新型コロナウイルス感染拡大により様々な会議・研修等が中止となる中、万全の感染防止対策を講じて開催した本会議では、交流会を中止し、例年2日間で行う行程を1日に短縮して行いましたが、参加した多くの教育長様から好評のお声を頂くことができました。



② 各プログラムの満足度

全体的に高水準の満足度であり、特に基調講演や先進事例発表は、今後対応していかなければならない課題について具体的な方策案が示されたことにより、好評でした。



③ 1日での開催に対する感想

従来の2日間開催を短縮して実施したことについて、「コロナ禍ではやむを得ない・1日の方が参加しやすい」という意見(29名)が多かった一方で、「時間的余裕や財団本部や他の教育長との懇親を深めたい為、2日間開催を希望」する声(22名)もありました。

<会議参加教育長のご感想(一部抜粋)>

- With コロナ、アフターコロナ期の学校教育の方向性や指針を示していただき、大変参考になった。
- オンライン会議では得られない貴重な時間をいただけたことに感謝したい。
- 実際に東京に来てみて、対策が十分に講じられていれば、こうした会議に参加した方がよいということがわかった。
- バリアフリー用具や水上車いす等、ユニークな品の展示を直接見ることができ、海洋センターのバリアフリー化を推進していく中で参考になった。
- 今課題となっていること、私達教育長が欲しいと思っている情報を十分考慮し企画していただいた今回の会議は、予想を超える素晴らしいものであった。
- コロナ禍だからこそ、子供たちに今できる最善の教育を実践しなければならないと感じた。
- コロナ禍での様々な課題や不安を、参加した皆さんと共有することができてよかった。
- 毎回感じることだが、今の時勢に合った内容で、この会議の質の高さを感じている。途切れることなくこれからも開催していただきたい。

第13回「B & G全国サミット」の開催中止にあたり



ブルーシー・アンド・グリーンランド財団
会長 前田 康吉

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素から当財団の諸事業に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

市長村長をはじめとする関係者各位におかれましては、新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかからない中、地域の人々の命と生活を守り、地方自治体の役割を全うするため、日夜第一線で対応されていることに、心からの敬意を表すものでございます。

さて、1月22日に予定しておりました「第13回 B&G 全国サミット」は緊急事態宣言の発出を受け、皆さまの安全確保の点から中止とさせていただきます。海洋センター関係者が一堂に集う、年に一度の会議の機会が失われたことは誠に残念でございます。今回のサミットで皆さまにご紹介予定であった取り組み事例や表彰自治体などを参考資料として掲載させていただきましたのでご確認ください。

B&G 財団は、いかなる困難の時も全国の海洋センター関係者の皆さまと手を携え、未来を担う青少年の健全育成・希望ある地域づくりに邁進してまいります。

皆様には、引き続きのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

B & G 全国サミット会長・副会長の選任について

現在就任いただいている全国サミット会長・副会長の任期が2021年1月21日(第13回全国サミットの前日まで)まででしたが、第13回全国サミットの中止に伴い、**正副会長の任期を1年延長し、第14回全国サミットにて選任することといたします。**

【任期について】

現任期：2018年1月24日～2021年1月21日(第13回サミット開催日の前日まで)
改任期：2018年1月24日～**2022年1月24日(第14回サミット開催日の前日まで)**

B & G 全国サミット会議規則 (一部抜粋)

(役員)

- 第4条 サミットを円滑に推進するため、次の役員を置き、首長をもってこれにあてる。
会長1名、副会長若干名、その他役員 必要に応じ別に定める
- 4 サミットの役員は財団の推薦により、会議出席者の承諾を得て選出する。
 - 5 サミットの役員の任期は原則3年とする。但し、再任を妨げない。

～自治体独自の取り組み～

新型コロナウイルスの影響により、地域住民や事業者などへの支援が不可欠となった昨今。全国的に見て最も多い支援は給付金や補助金などの経済政策である。

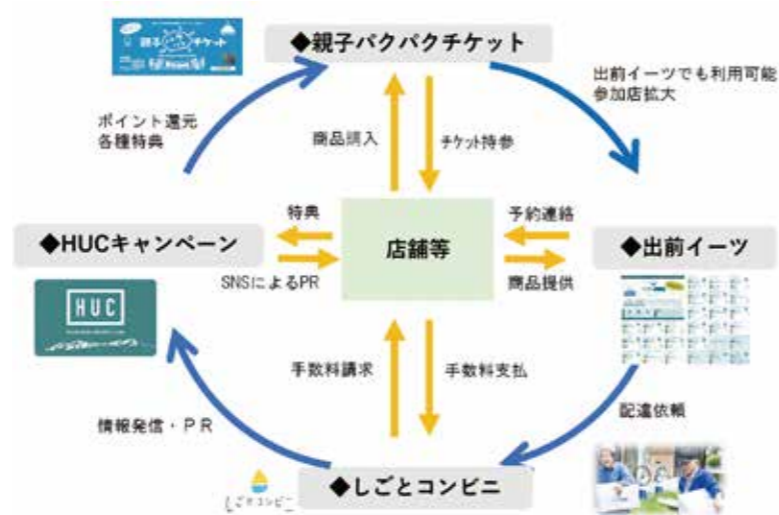
そんな中、北海道東川町においては、町内飲食店で使用できる「親子パクパクチケット」の発行をはじめ、同チケットが利用できる出前事業「出前イーツ」、それを仕事の斡旋事業「しごとコンビニ」が担っており、各支援が連携している特徴を持つ。また、町の主要産業である家具・クラフト等の事業者に対しては、公共施設の家具等を制作してもらい、町で買い上げるなど、個人・小中事業者を救済するための対策も講じている。なお、これら町内消費には、東川町独自の電子マネーカード「HUCカード」が用いられた。町民が100円以上の買い物をして、それをSNSに投稿すると、その場で100ポイントが付与され、町内消費と事業周知が同時に行われた。これによる経済効果は、ひと月で1300万円を超えた。



北海道東川町 町長
松岡 市郎 様

同町におけるコロナ支援は「その事業限りで終わらない。未来への投資、将来に残るものにする」という方針のもと、「SOS」な展開

Speed【迅速な対応】、
Open【情報と心オープン】、
Satisfaction【住民満足度】
を経済対策のポイントとしている。



東川町ではポストコロナが農村地域の新たなチャンスと考え、有識者らと連携して、北海道独自文化の国内外発信や脱炭素化に向けた省エネモデルオフィスの新設など、今後も様々な取り組みを実施していく。



～海洋センターでの取り組み～

新型コロナウイルスの影響により、全国の海洋センターでは、事業の中止・規模縮小などを余儀なくされた。しかしながら、徳島県阿南市においては、次世代型艇庫として海洋性レクリエーションだけに止まらず、学習室や多目的ルームなどの新たな機能を付加して再整備した海洋センター艇庫を拠点に、親子ドローン教室やひもの作り教室など体験教室は年間を通じて定期的実施している。



徳島県阿南市 市長
表原 立磨 様



また、今年度は小学校の修学旅行や運動会、地域のイベント等が相次いで中止となり、子どもたちの思い出づくりの場が不足。そこで、市内の見能林小学校、富岡小学校の校長先生から「子どもたちの思い出づくり」として、海洋センター艇庫におけるマリンスポーツ体験会の実施依頼があった。

以前から学校教育に艇庫を活用してもらおうと校長会にて周知活動を行っていたことが同依頼に繋がっており、今年度は、新しくなった艇庫を活用し、富岡小学校6年生には修学旅行の代替事業を、見能林小学校の全校生徒には夏祭りの代替事業として、海洋性レクリエーションを楽しんでもらう事業を実施。両校合わせて500名を超える生徒に自然体験活動を提供した。

SUPを活用した定住人口増加を行っている阿南市では、コロナ禍においても、感染対策を徹底したうえで、子どもたちの自然体験活動を積極的に行っている。

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、学校の一斉休校や部活動・クラブ活動の一時停止など、子ども達の活動機会が減少している。しかし、その一方では自然体験活動への需要が高まっており、B&G海洋センターが大きな役割を果たしている。



～ B&G 全国指導者会の取り組み～

東北地方から九州地方にかけて甚大な被害をもたらした「令和2年7月豪雨災害」。特に熊本県内では、河川の氾濫や土砂崩れによって7,000棟以上が住家被害を受け、60名以上の人的被害が発生した。

被災家屋の片付けなどを担うボランティアは新型コロナウイルス感染拡大防止のため、県内在住者に限定され、被災直後は支援者の人材不足が嘆かれた。

そこで全国指導者会南九州ブロック責任者でもあり、熊本地震で甚大な被害を受けた南阿蘇村の指導者および全国指導者会熊本県責任者の指導員の声掛けにより、県内5海洋センター11名のB&G指導者が自主的に参集し、ボランティア活動を行った。

特に、湯前町では、海洋クラブ艇庫の裏を流れる河川が越流し、流れが変わったことにより、艇庫内にも土砂が流入する事態となったため、この土砂の掻き出しと艇庫内の清掃作業を行った。

また、津奈木町では海洋センターの被害は免れ、自衛隊の災害復旧拠点にもなっていたが、その対応に追われ、プールオープンに向けた準備が出来ていなかったことから、オープンに向けた清掃作業等のボランティアを行った。

このようなボランティア活動は、B&G全国サミットの共同宣言にある「災害時等における相互応援」を受けて、全国指導者会としても2019年に開催した「全国指導者会総会」において新たな活動目標の一つに「災害時等における相互応援」を掲げたことから、「県外ボランティアが期待できない今、熊本県在住の私たちが動くしかない」という指導員の熱い思いから実施したものである。

全国指導者会では過去にもこのようなボランティア実施実績があり、2016年の熊本地震の際には、がれき撤去に計4回126名が参加、2018年の西日本豪雨災害の際には、被災した子供たちに笑顔を取り戻してもらうための海洋性レクリエーション体験会実施に、広島に39名、岡山に35名の指導員が参集した。

高い志と熱いハートを持った指導員のこのような活動にご理解を頂き、有事の際には、指導員のご派遣をご検討下さい。



B&G全国指導者会 会長
青森県南部町 町長
工藤 祐直 様
(第11期 CE)



海洋センター評価は、各施設の管理・運営面を把握し、今後の活動の活性化に役立てるとともに、B&G財団が行う支援活動の指標とすることを主な目的として、2003年度から導入しているものです。

評価は最優良である特AからEまでの6段階で、2019年度評価において10年連続特A評価となった海洋センター所在自治体首長様のコメントをご紹介します。



1 北海道剣淵町B&G海洋センター

早坂 純夫 町長



この度、「10年連続特A評価」をいただきました。今回の受賞を受けて、多くの方々にB&G海洋センターについて知ってもらい、海洋性スポーツをはじめとした取組に親しんでいただければ幸いです。これまで経験したことのない、新型コロナウイルス感染症により、行動の自由に対する考え方にも変化が生じており、仕事の仕方、学び方など、大きく変容しています。私たちは、これまでの価値観や生活様式を変えることを求められています。しかしこれは、新たな価値観、働き方、暮らし方に結びつくものであり、これからの新たな時代を切り拓いていくために必要です。全国で活動している青少年の皆様には、失敗を恐れず自からの夢の実現に向け、可能性を信じ果敢に挑戦して欲しいと願っております。



2 北海道大空町女満別B&G海洋センター

山下 英二 町長



3 北海道大空町東藻琴B&G海洋センター

この度は、大空町女満別B&G海洋センター及び大空町東藻琴B&G海洋センターの活動が高く評価され、10年連続「特A評価」の表彰を賜りましたことを、誠に光栄に存じます。この受賞は、ひとえに財団関係者の皆様のご支援・ご指導によるものであり、心より感謝申し上げます。また、これまで両センターの修繕にあたりまして、ご支援ご配慮をいただいていることに対し、重ねて御礼申し上げます。これからも地域コミュニティの拠点として町民に愛されるB&G海洋センターを目指し、「特A評価」に恥じないよう活動を続けてまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



4 北海道浦臼町B&G海洋センター

川畑 智昭 町長



念願でありました10年連続「特A評価」の表彰を授かることができましたことは、日頃からの前田会長はじめB&G財団関係者の皆様のご指導、ご支援の賜と心より感謝申し上げます。青少年の健全育成と地域コミュニティの場として、貴財団の多大なご理解とご支援をいただき、本町に海洋センターを設置いただいたのが平成4年になります。以来28年間にわたり地域の子どもたちをはじめ多くの町民から親しまれ、健康増進、多世代交流を促進する拠点施設として大きな役割を担ってまいりました。その間、数度にわたる改修工事にあたりまして格別のご配慮を賜り、4半世紀を超えてもなお当初の機能を維持したまま活用させていただいているところでございます。今回の受賞を節目として、今後より一層多くの皆様に利用していただけるよう努めてまいりますので、引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



5 北海道古平町B&G海洋センター

貞村 英之 町長



この度、古平町B&G海洋センターが10年連続「特A」評価による表彰を賜りましたことは、B&G財団をはじめ関係者の皆様のご指導、ご支援の賜物と心から感謝申し上げます。これからもスポーツの振興、青少年の健全育成、健康づくりの拠点として、地域の皆様により一層親しまれる施設となるよう努めてまいりますので引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



6 青森県六戸町B&G海洋センター

吉田 豊 町長



10年連続「特A」評価により表彰を賜り、B&G財団関係者の皆様のご指導の賜物と深く感謝申し上げます。また、高い評価をいただきましたことは、これまで施設を大切にご利用いただいている皆様のお陰であり、今後、さらに青少年の健全育成と町民の健康増進に努め、皆様に愛される六戸町B&G海洋センターを目指す所存でございます。より多くの方々に利用していただける施設を目指し、この評価を継続していけるような活動を続けてまいります。今後とも引き続きご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

10年連続特A評価獲得センター 受賞コメント



7 宮城県大郷町B&G海洋センター

田中 学 町長



この度は、大郷町 B & G 海洋センターの活動を高く評価していただき、10年連続「特A」の栄誉を賜ったこと心から感謝申し上げます。また、昨年度の東日本台風災害により甚大な被害を受けた際には、B & G 財団をはじめ、全国の多くの方々から御支援と御協力いただきましたこと厚く御礼申し上げます。これからのまちづくりとして、人々との繋がりの中で安心して持続的に暮らせる町を目指して住民と共に復興へと歩みを進めていきたいと思っております。そして、当海洋センターがスポーツ振興や青少年の健全育成、住民の健康づくりの場として、地域コミュニティの中心的拠点となるよう努めて参りますので、今後とも御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。



8 秋田県にかほ市象潟B&G海洋センター

市川 雄次 市長



この度は10年連続「特A」評価の表彰を賜り心より感謝申し上げます。この評価もB & G 財団からのご支援と地域の皆さまからのご理解がなければ為しえることが出来なかった成果だと思っております。当センターは秋田県南西部に位置し、西側は日本海、南側には鳥海山と四季の移り変わりを感じる事が出来る風光明媚な環境のなかで運営をしております。センター開設以来、青少年の健全育成と健康づくりの地域拠点とした、施設運営のほかに教育機関をはじめとして各種スポーツイベントに協力して参りました。スポーツ、健康への関心とニーズが高まるなかで海洋センターに求められる役割は重要性が増しております。地域の皆さまの付託に応えられるよう、海洋センター事業の活用により技術と知識を習得して研鑽に励みますので、更なる発展に向けて引き続きB & G 財団および各関係機関の皆さまのご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



9 茨城県五霞町B&G海洋センター

染谷 森雄 町長



この度は、10年連続「特A」評価を賜り誠に光栄に存じます。これもB & G 財団関係者皆様のご指導、ご支援並びにご協力の賜物であり、心より感謝申し上げます。昨年度は、多額の助成金をいただき体育館の改修工事を行うことができました。また、平成30年度から実施している「B&G塾」などでもご指導、ご支援をいただいております。当海洋センターは、平成2年の開設以来、子どもから大人まで、地域住民のスポーツ活動・健康づくりの交流拠点として、多くの町民に愛され利用されております。今後も、これまで以上に安心・安全な施設として、スポーツ以外の事業についても町民の皆様にご利用していただくよう、様々な事業を進めてまいりたいと思っております。これからも特A評価に恥じぬ活動を続けて参りますので、より一層のご指導、ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。



10 栃木県那須烏山市南那須B&G海洋センター

川俣 純子 市長



この度は、当海洋センターの活動が評価され、10年連続「特A」評価による表彰を賜りましたこと、誠に光栄に存じます。これも、前田会長様をはじめ、B & G 財団関係者の皆様のご指導・ご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。当海洋センターは、昭和61年に竣工し、平成23年度にはB & G 財団より多額の助成を賜り、プールの屋根・壁のポリカーボネイト化、プール槽の塗装、管理棟のロビー増築やプール水昇温装置の設置などの大規模改修を行い現在に至っております。現在の超高齢社会において、市で掲げる「市民一人1スポーツ」のスローガンのもと、より多くの皆様に安心・安全にご利用していただけるよう、また、青少年の健全育成、地域住民の健康増進やスポーツ振興の拠点として皆様に親しまれる施設となるよう努めてまいりますので、今後ともご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



11 埼玉県松伏町B&G海洋センター

鈴木 勝 町長



10年連続特Aの表彰を受賞できましたことにお礼申し上げます。これは、貴財団で研修を受けた指導員の積極的活動及び貴財団並びに全国の各海洋センターのご指導とご協力の成果であり感謝申し上げます。今後も貴財団のご指導を頂きながら、未来を担う青少年の健全育成と地域住民の健康づくりに積極的に取り組んで参りたいと考えております。



12 埼玉県白岡市B&G海洋センター

藤井 栄一郎 市長



この度、白岡市 B & G 海洋センターのこれまでの活動が高く評価され、10年連続「特A」評価を賜りましたこと、大変光栄に存じます。これもB & G 財団や関係者の皆様のご指導、ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。また、平成27年度には、B & G 財団から助成金をいただき、大規模改修を実施することができましたことに重ねて感謝申し上げます。当センターは、生涯スポーツ振興と海洋性スポーツ・レクリエーションを通して、地域の皆様の健康増進及び青少年の健全育成を図るために平成11年2月にオープンいたしました。オープンしてから20年目の平成30年6月には入場者数150万人を達成し、現在では地域における海洋性スポーツの中核施設となっております。今後も、地域の皆様に愛され、多くの皆様にご利用いただける施設になるよう努めてまいりますので、引き続きご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。



13 千葉県香取市小見川B&G海洋センター

宇井 成一 市長



この度、当市海洋センターの活動に対し10年連続特A評価を賜りましたことは、B & G 財団関係者の皆様をはじめとした多くの方々のご支援・ご指導の賜物と、心より感謝申し上げます。小見川 B & G 海洋センターは、1983年の設立以降、黒部川を活かした海洋性スポーツの振興や水辺の活動事業、B & G プランの推進を図り、青少年の健全育成とともに地域の皆様に愛される施設となるよう努めてきたところです。長年にわたる事業活動により、特にカヌー・ボート競技が活発で、国体や大学選手権の開催をはじめ様々な水上スポーツの拠点となっており、選手としても数多くの日本代表選手を輩出するまでとなっております。今回の表彰を機に、さらに多くの皆様が安心・安全に利用できる施設となるよう努めてまいりますとともに、市内3カ所のB & G 海洋センターの特性を活かした事業を展開してまいりたいと思っております。今後も、関係者の皆様の一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。



14 千葉県大多喜町B&G海洋センター

飯島 勝美 町長



この度は、10年連続「特A」評価による表彰を賜り誠に光栄に存じます。また、一昨年の災害の際にはB & G 財団より多分のご支援と励ましをいただくとともに、本年度につきましては、体育館、トイレ改修工事に対しまして多額の助成金をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。当海洋センターは、B & G 財団や関係者の皆様のご支援をいただき、スポーツ振興や地域コミュニティの拠点として多くの町民の皆さまにご利用いただいております。今後もより多くの方々に愛される施設として、「特A」評価の名に恥じぬよう活動して参りますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



15 石川県志賀町富来B&G海洋センター

小泉 勝 町長



この度、10年連続「特A」評価の表彰を賜りましたことは、財団関係者皆様のご支援、ご指導の賜物であり、心より感謝申し上げます。当センターはおかげさまで、町内外の多くの利用者に親しまれると共に、地域コミュニティの場として活用しております。また、「安全」「安心」「効果感」を追求し、利用者サービス提供のもと、施設運営を行っております。今後とも、スポーツを通じた地域振興・活性化を担う拠点として、子どもから大人まで幅広く愛される施設となるよう努めてまいりますので、より一層のご指導、ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。



16 山梨県山梨市牧丘B&G海洋センター

高木 晴雄 市長



この度、10年連続「特A」評価による表彰を賜りましたこと、誠に光栄に存じます。こうして受賞できましたのもB & G 財団や関係者の皆様のご指導、ご支援によるものと深く感謝申し上げます。また、本年度におきましても、牧丘 B & G 海洋センタープールの改修工事に、これまで同様、多額の助成金の交付決定をいただいたことに対しまして重ねて感謝申し上げます。今回の受賞を励みに、今後とも地域のスポーツ活動の拠点として、さらに多くの皆様に利用していただける施設となるよう努めて参りますので、今後ともご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

10年連続特A評価獲得センター 受賞コメント



17 山梨県南アルプス市白根B&G海洋センター 金丸 一元 市長



この度、10年連続「特A」評価による表彰を賜りましたこと、誠に光栄に存じます。これも、B&G財団をはじめ、指定管理者等多くの関係者の皆さまによるご支援、ご指導のおかげでありますことを、心より感謝申し上げます。白根B&G海洋センターは、市民の健康づくり、ひいては地域コミュニティの拠点として、市民の心身の充実感や健康的な人生の実現に欠かせない施設となっております。また、施設で開催しております、水辺の安全教室や市内幼稚園の水泳教室等の各種教室は、市民のスポーツの推進のみならず、生涯学習の推進にも大きく寄与しております。今後も、健康増進と青少年の健全育成の拠点として、多くの皆様にご利用していただけるよう努めてまいりますので、より一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



18 山梨県甲斐市双葉B&G海洋センター 保坂 武 市長



この度は、双葉B&G海洋センターの活動が高く評価され、10年連続「特A」評価を賜りましたこと、誠に光栄に存じます。これも、日頃からB&G財団様のご指導・ご支援の賜物であると心より感謝申し上げます。双葉B&G海洋センターは、山梨県の中西部に位置し、駐車場からは富士山を眺めることができる風光明媚な場所に平成4年4月に竣工し、地域のスポーツ活動の拠点施設として多くの方々に親しまれてきました。平成18年度と平成28年度には多大なる助成金を交付していただき、施設の大規模改修を行うことができました。「安心・安全・快適」な施設利用ができることに利用者様からは大変好評をいただいております。今後も青少年の健全育成と地域の皆様から愛され、「また来たくなる施設」を目指し、より一層積極的に活動してまいります。引き続きB&G財団関係者様のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



19 山梨県甲州市塩山B&G海洋センター 鈴木 幹夫 市長



この度、10年連続「特A」評価の表彰を賜りましたこと誠に光栄に存じます。これも、B&G財団関係者の皆様のご指導、ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。今後も、この評価を継続していけるような活動を続けていくことはもちろん、更にスポーツを通じた青少年の健全育成と地域住民の健康づくりの場として、より多くの利用者様から愛される施設を目指し努めてまいりますので、より一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



20 長野県大町市B&G海洋センター 牛越 徹 市長



この度は、10年連続「特A」評価による表彰を賜り大変光栄に存じます。このように長きにわたり活動を継続することができましたのも、B&G財団並びに関係各位の多大なるご指導、ご支援によるものであり、深く感謝申し上げます。大町市は、北アルプスの麓の木崎湖畔に艇庫があり、夏季を中心にヨット・カヌー体験教室などを通じた水上スポーツ活動の場として多くの方に親しまれております。また、2019年6月に手厚いご支援をいただき開設した第三の居場所「キッズウィルガーデン」を拠点として、地域の子どもたちが集い、食事の提供や学習支援、体験格差解消などの事業に積極的に取り組んでおり、その成果も着実に積み重なっています。コロナ禍の困難な環境の中ではありますが、引き続き、皆様に愛され親しんでいただける施設の運営を目指し、質の高い体験機会の提供を継続してまいりますので、より一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。



21 静岡県牧之原市相良B&G海洋センター 杉本 基久雄 市長



この度は、牧之原市相良B&G海洋センターの活動が高く評価され、10年連続「特A」評価を賜り、誠に光栄に思うと同時に、更なる高みを目指し身の引き締まる思いです。これも前田会長様をはじめ、B&G財団関係者の皆様のご指導・ご支援の賜物であり、センターをご利用頂いている皆様のお蔭と心より感謝申し上げます。コロナ禍において新たなスポーツやイベント活動の在り方が問われています。今回の評価に恥じぬよう新たな青少年の健全育成、スポーツ振興実現の場として利用者が安心して利用でき親しまれる施設となるよう努めてまいりますので、引き続きご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



22 愛知県新城市作手B&G海洋センター 穂積 亮次 市長



この度は、当新城市作手B&G海洋センター10年連続「特A」評価の表彰を賜り心より感謝申し上げます。これも、B&G財団関係者の皆様方のご支援・ご指導のおかげであり深く感謝と敬意を表するものであります。今後も青少年健全育成と地域住民の健康増進、スポーツ振興の拠点として多くの皆様に親しまれる施設を目指してまいりますので、より一層のご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。



23 愛知県東栄町B&G海洋センター 村上 孝治 町長



この度、東栄町B&G海洋センターの活動が評価され、10年連続「特A」の表彰を賜りましたことは、B&G財団関係者の皆様のご支援、ご指導の賜物であり深く感謝申し上げます。また、今年度は新型コロナウイルスが世界的に大きな脅威をもたらし、様々な方面で影響を受けたかと思えます。その様な状況の中でも、多くの皆様にご利用していただける施設となるよう一層努力してまいりますので、今後も引き続きご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



24 三重県桑名市長島B&G海洋センター 伊藤 徳宇 市長



この度、当センターの活動に対しまして、10年連続「特A」評価を賜りましたこと、誠に光栄に存じます。当センターがこうして受賞できましたのも、B&G財団をはじめ多くの関係者の皆様のご指導の賜物であり、心より感謝申し上げます。当センターでは、「だれもがスポーツに親しみ、健康に暮らせるまち桑名」を目指し、すべての市民がスポーツをより身近なものとして気軽に親しむ場や、地域コミュニティの拠点として利用していただけるよう施設運営を行っております。今後も、スポーツ振興、地域住民の健康と体力の保持・増進及び青少年の健全育成の場として、誰もが気軽に利用できる安全で快適な施設の整備や、市民が参加したいと思える魅力あるイベント等の開催に努めて参る所存でございます。今後とも、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



25 三重県菰野町B&G海洋センター 柴田 孝之 町長



この度は菰野町B&G海洋センターの活動に対しまして、10年連続「特A」評価による表彰を賜りましたことは、B&G財団や多くの関係者によるご指導の賜物であり、心より感謝申し上げます。また、当海洋センターの平成22年度と平成30年度の大規模修繕に対しまして多額の助成金をいただき、深く感謝申し上げます。これからは、現状に満足せず、青少年の健全育成、スポーツ振興及び地域住民の健康づくりの場として、多くの皆様に利用していただく施設となるよう努めてまいりますので、ご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



26 三重県亀山市関B&G海洋センター 櫻井 義之 市長



この度、10年連続「特A」評価を賜りましたこと、誠に光栄に存じます。当市関B&G海洋センターがこうして受賞できましたのも、B&G財団関係者の皆さま、ご利用頂いている皆さまのご指導とご支援によるものであり、心より感謝申し上げます。当海洋センターは、平成4年にB&G財団のご厚志で建設いただいて以来、地域住民の皆さまのスポーツ・レクリエーション活動の拠点及び地域コミュニティの拠点施設となるべく施設運営を行ってまいりました。今後も、施設管理者であります指定管理者と連携し、青少年の健全育成、スポーツ振興及び地域住民の健康づくりのため、多くの皆さまに親しまれ、愛される施設となるよう努めてまいりますので、関係者の皆さまのご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



27 滋賀県野洲市中主B&G海洋センター 栢木 進 市長



この度、野洲市中主B&G海洋センターの活動が高く評価され、10年連続「特A」評価により表彰を賜りましたこと、大変光栄に思います。また、B&G財団関係者の皆様のご指導、ご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。これからは、青少年の健全育成とともに、地域に親しまれる施設となるよう努めて参りますので、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

10年連続特A評価獲得センター 受賞コメント



28 滋賀県米原市伊吹B&G海洋センター

平尾 道雄 市長



この度、米原市伊吹B&G海洋センターが10年連続「特A」評価を賜りましたこと、誠に光栄に存じます。伊吹B&G海洋センターがこうして受賞できましたのも、B&G財団関係者の皆様方の御指導と御支援によるものであり、心より感謝申し上げます。また、今回の表彰により、第11回B&G全国サミットにおいて10年連続「特A」評価の表彰をいただきました、山東B&G海洋センターに続く受賞となり、市内にある2つ全てのB&G海洋センターが、10年連続「特A」評価の表彰をいただくことができました。今後も継続して「特A」評価をいただけるように、海洋性スポーツ・レクリエーション等を通じて、市民の体力の向上と豊かな人間性を養うとともに、青少年の健全育成を図り、さらに多くの皆様に御利用していただける施設となるよう、より一層努力してまいりますので、引き続きB&G財団関係者の皆様方の御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



29 鳥取県北栄町北条B&G海洋センター

松本 昭夫 町長



この度は北栄町北条B&G海洋センターの活動が高く評価され、10年連続「特A評価」を受賞できたことを大変光栄に思います。これも日頃からB&G財団関係者様のご支援、ご指導の賜物であり、心より御礼申し上げます。当センターは、平成元年の開設以来、本町のスポーツ活動の拠点として、多くの町民の皆様に親しまれ、利用していただいております。施設の老朽化が課題となっておりますが、近年ではプール改修工事や照明設備のLED化工事において貴財団からご支援をいただいております。大変有難く思っております。今後も町民のスポーツ・レクリエーション、健康増進の活動拠点であるとともに、安心・安全な防災拠点とすることでセンターを核とした地域の拠点づくりに取り組んで参りますので、引き続きのご指導、ご支援をいただきますようお願い申し上げます。



30 鳥取県伯耆町岸本B&G海洋センター

森安 保 町長



この度、10年連続「特A」評価の表彰を授かりましたこと、心より光栄に存じます。当町の岸本海洋センターは平成6年竣工以来、伯耆町総合スポーツ公園の中核施設として、また、町のスポーツ振興の拠点施設として多くの住民の皆様にご利用いただいております。今回の表彰を励みに、今後も「青少年の健全育成」などの事業により一層取り組んでまいります。B&G財団様をはじめ関係の皆様方の更なるご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



31 岡山県奈義町B&G海洋センター

奥 正親 町長



この度、10年連続「特A」評価による表彰を賜り、大変光栄に存じます。そして現在、1年間の職員派遣研修を引き受けて頂いております。これらB&G財団や関係者皆様のご指導、ご支援によるものであり、心より感謝申し上げます。また、今年度は第三の居場所「b & g なぎ」を開設することができました。今後とも、スポーツの振興、青少年の健全育成、地域コミュニティの場をはじめ、子どもたちの居場所づくりの拠点として愛される施設となります様努めて参りますので、より一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



32 岡山県赤磐市吉井B&G海洋センター

友實 武則 市長



この度は、10年連続の「特A」評価を賜りましたこと、誠に光栄に存じます。これも、B&G財団関係者の皆様方のご支援・ご指導のおかげであり、深く感謝と敬意を表するものであります。この度の表彰は、当施設が地域に密着し、幅広く市民のスポーツ・レクリエーション活動を通して、地域のコミュニティーの形成及び地域住民の健康維持、増進に努めてきたものが評価されたものと感じています。今後も青少年の健全育成と地域住民の健康増進、スポーツ振興の拠点として多くの皆様から愛される施設を目指して参りますので、より一層のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



33 熊本県長洲町B&G海洋センター

中逸 博光 町長



この度は、長洲町B&G海洋センターが10年連続「特A」評価による表彰を賜り、大変な名誉であり、誠に光栄に存じます。これも偏に、B&G財団関係者の皆様と施設管理者である長洲町SSC共同事業体の皆様のご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。この表彰を励みに、今後も青少年の健全育成、スポーツ振興及び地域住民の健康づくりの拠点として、子どもから大人まで幅広く親しまれる施設を目指してまいりますので、より一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。お礼の挨拶とさせていただきます。

2019年度「特A」「A」評価海洋センター 一覧

■「特A評価」海洋センター 304カ所

No.	ブロック	道府県	センター名	No.	ブロック	道府県	センター名	No.	ブロック	道府県	センター名
1	北海道	北海道	砂川市	67	東北	秋田	由利本荘市由利	133	中部	山梨	甲斐市敷島
2			小平町	68			にかほ市象潟	134			甲斐市双葉
3			厚岸町	69			舟形町	135			甲州市塩山
4			せたな町	70			酒田市平田	136			大町市
5			剣淵町	71		柳津町	137	下條村			
6			大樹町	72		小野町	138	白馬村			
7			鷹栖町	73		埴町	139	飯島町			
8			斜里町	74		田村市滝根	140	長和町和田			
9			愛別町	75		かすみがうら市千代田	141	上松町			
10			遠別町	76		小美玉市玉里	142	生坂村			
11			新篠津村	77		八千代町	143	飯綱町三水			
12			大空町東藻琴	78		北茨城市	144	松本市波田			
13			北竜町	79		石岡市	145	可児市			
14			下川町	80		五霞町	146	恵那市明智			
15			東神楽町	81	小美玉市小川	147	川辺町				
16			名寄市風連	82	常陸太田市水府	148	八百津町				
17			積丹町	83	下野市国分寺	149	恵那市山岡				
18			名寄市	84	那須烏山市南那須	150	中津川市福岡				
19			芦別市	85	さくら市喜連川	151	御嵩町				
20			長万部町	86	那須塩原市塩原	152	富加町				
21			上富良野町	87	芳賀町	153	中津川市加子母				
22			東川町	88	みなかみ町新治	154	中津川市付知				
23			美幌町	89	明和町	155	掛川市大東				
24			大空町女満別	90	玉村町	156	掛川市				
25			石狩市	91	吉見町	157	川根本町本川根				
26			浦臼町	92	幸手市	158	牧之原市相良				
27			秩父別町	93	嵐山町	159	沼津市戸田				
28			沼田町	94	久喜市栗橋	160	浜松市三ヶ日				
29			岩見沢市栗沢	95	松伏町	161	新城市作手				
30			苫前町	96	白岡市	162	東栄町				
31			滝川市	97	いすみ市	163	西尾市一色				
32			古平町	98	御宿町	164	豊川市小坂井				
33			室蘭市	99	横芝光町横芝	165	大台町				
34			弘前市	100	香取市小見川	166	いなべ市大安				
35	五所川原市市浦	101	大多喜町	167	大紀町大内山						
36	平川市尾上	102	香取市栗源	168	桑名市長島						
37	鶴田町	103	南房総市千倉	169	伊勢市御園						
38	南部町名川	104	成田市大栄	170	菟野町						
39	平内町	105	香取市山田	171	熊野市紀和						
40	六戸町	106	鋸南町	172	志摩市志摩						
41	弘前市岩木	107	横芝光町光	173	亀山市関						
42	山田町	108	胎内市中条	174	野洲市中主						
43	久慈市山形	109	佐渡市小木	175	米原市山東						
44	一関市東山	110	燕市	176	多賀町						
45	洋野町種市	111	上越市頸城	177	高島市高島						
46	大船渡市三陸	112	糸魚川市能生	178	米原市伊吹						
47	九戸村	113	新潟市中之口	179	長浜市浅井						
48	奥州市前沢	114	新潟市味方	180	高島市今津						
49	一関市藤沢	115	新潟市新津	181	甲賀市甲賀						
50	陸前高田市	116	佐渡市羽茂	182	堺市美原						
51	登米市中田	117	砺波市	183	千早赤阪村						
52	巨理町	118	南砺市福野	184	能勢町						
53	松島町	119	富山市八尾	185	南あわじ市南淡						
54	川崎町	120	穴水町	186	穴栗市千種						
55	大郷町	121	七尾市	187	豊岡市出石						
56	大崎市松山	122	志賀町富来	188	養父市おおや						
57	蔵王町	123	白山市鶴来	189	上郡町						
58	登米市迫	124	永平寺町松岡	190	丹波篠山市						
59	加美町中新田	125	勝山市	191	香美町香住						
60	能代市	126	あわら市金津	192	姫路市家島						
61	潟上市天王	127	大野市	193	芦屋市						
62	男鹿市	128	坂井市春江	194	猪名川町						
63	由利本荘市西目	129	坂井市丸岡	195	串本町						
64	由利本荘市大内	130	甲州市勝沼	196	鳥取市						
65	八郎潟町	131	山梨市牧丘	197	北栄町北条						
66	大瀧村	132	南アルプス市白根	198	伯耆町岸本						

第13回 B&G全国サミット(中止) 参考資料

2019年度「特A」「A」評価海洋センター 一覧 ■「特A評価」海洋センター 304カ所

No.	ブロック	道府県	センター名	No.	ブロック	道府県	センター名	No.	ブロック	道府県	センター名	
199	中国	島根	松江市松江	235	徳島	徳島	牟岐町	271	北九州	長崎	南島原市西有家	
200			江津市桜江	236			美波町由岐	272			平戸市生月	
201			浜田市三隅	237			那賀町鷲敷	273			時津町	
202			雲南市加茂	238			海陽町海南	274			杵築市	
203			美郷町邑智	239			小豆島町内海	275			由布市湯布院	
204			松江市宍道	240			さぬき市寒川	276			日田市天瀬	
205			岡山市建部	241			三豊市高瀬	277			中津市耶馬溪	
206			備前市吉永	242			綾川町綾上	278			佐伯市上浦	
207			新見市哲多	243			高松市国分寺	279			国東市国見	
208		井原市美星	244	三豊市財田	280	竹田市直入						
209		津山市加茂	245	三木町	281	由布市挾間						
210		岡山	岡山	美作市作東	246	四国	香川	今治市吉海	282	熊本	宮崎	長洲町
211				井原市井原	247			久万高原町久万	283			津奈木町
212				奈義町	248			松山市中島	284			湯前町
213				瀬戸内市長船	249			今治市大三島	285			美里町砥用
214				瀬戸内市邑久	250			鬼北町広見	286			菊池市泗水
215				矢掛町	251			西条市丹原	287			玉名市岱明
216				鏡野町	252			愛南町御荘	288			南関町
217				赤磐市吉井	253			今治市朝倉	289			南阿蘇村白水
218				新見市大佐	254			津野町東津野	290			宇城市三角
219				府中市	255			四万十町窪川	291			菊池市旭志
220		広島	広島	東広島市黒瀬	256	北九州	福岡	宗像市玄海	292	鹿児島	鹿儿島	宮崎市田野
221				呉市蒲刈	257			宮若市宮田	293			いちき串木野市串木野
222	安芸高田市高宮			258	大任町			294	長島町			
223	北広島町大朝			259	築上町築城			295	阿久根市			
224	安芸高田市八千代			260	みやこ町豊津			296	鹿屋市串良			
225	安芸高田市美土里			261	久留米市三瀬			297	さつま町			
226	北広島町芸北			262	川崎町			298	日置市東市来			
227	東広島市安芸津			263	福智町金田			299	天城町			
228	田布施町			264	朝倉市甘木			300	南大隅町佐多			
229	長門市日置			265	太良町			301	南さつま市坊津			
230	周防大島町			266	神崎市			302	与論町			
231	岩国市美和	267	鹿島市	303	奄美市笠利							
232	徳島	徳島	阿南市那賀川	268	長崎	長崎	みやき町北茂安	304	沖縄	沖縄	伊江村	
233			徳島市	269			南島原市加津佐					
234			阿南市	270			佐世保市小佐々					

※ 赤 …10年以上連続特A 青 …9年連続特A 緑 …8年連続特A 【評価期間】 2019年4月1日～2020年3月31日

■「A評価」海洋センター 92カ所

No.	ブロック	道府県	センター名	No.	ブロック	道府県	センター名	No.	ブロック	道府県	センター名	No.	ブロック	道府県	センター名				
1	北海道	北海道	枝幸町歌登	24	新潟	新潟	阿賀町三川	47	中部	三重	伊賀市阿山	70	中国	広島	尾道市向島				
2			和寒町	25			阿賀町津川	48			滋賀	近江八幡市安土			71	山口	萩市むつみ		
3			東北町	26			阿賀野市安田	49			京都	宮津市			72	香川	さぬき市津田		
4	青森	青森	五所川原市金木	27	富山	富山	阿賀町上川	50	近畿	兵庫	京丹波町瑞穂	73	四国	高知	東洋町				
5			中泊町中里	28			上市町	51			新温泉町浜坂	74			九州	福岡	柳川市大和		
6			岩泉町	29			高岡市福岡	52			市川町	75					北九州	福岡	みやま市高田
7			八幡平市松尾	30			越前町朝日	53			丹波市山南	76							大分
8	普代村	31	若狭町三方	54	豊岡市竹野	77	熊本	熊本	みやま市瀬高										
9	花巻市東和	32	中央市玉穂	55	淡路市東浦	78			宮崎	宮崎	築上町椎田								
10	涌谷町	33	御代田町	56	央粟市波賀	79					鹿児島	鹿児島	佐賀 江北町						
11	栗原市築館	34	飯綱町牟礼	57	山添村	80							徳島	徳島	五島市岐宿				
12	仙台市泉	35	伊那市高遠	58	曾爾村	81	長崎	長崎							宇佐市安心院				
13	にかほ市金浦	36	山形村	59	和歌山 新宮市熊野川	82			大分	大分					日田市中津江				
14	横手市十文字	37	松本市四賀	60	鳥取市佐治	83					鹿児島	鹿児島			豊後高田市真玉				
15	大仙市神岡	38	阿南町	61	倉吉市関金	84							熊本	熊本	玖珠町				
16	湯上市飯田川	39	高山市国府	62	鳥取市気高	85	宮崎	宮崎							あさぎり町免田				
17	三種町八竜	40	高山市清見	63	鳥取市鹿野	86			鹿児島	鹿児島					日南市南郷				
18	福島 本宮市白沢	41	磐田市竜洋	64	島根 西ノ島町	87					北九州	北九州			南九州市知覧				
19	茨城 笠間市岩間	42	掛川市大須賀	65	真庭市蒜山	88							鹿児島	鹿児島	薩摩川内市榑脇				
20	栃木 鹿沼市粟野	43	袋井市袋井	66	笠岡市	89	徳島	徳島							志布志市有明				
21	群馬 板倉町	44	御前崎市	67	浅口市鴨方	90			徳島	徳島					薩摩川内市上甕				
22	埼玉 鶴ヶ島市	45	清須市春日	68	和気町佐伯	91					徳島	徳島			本部町				
23	千葉 長南町	46	伊賀市大山田	69	坂町	92							沖縄	沖縄	名護市				

【評価期間】 2019年4月1日～2020年3月31日

災害支援金等活動報告

令和元年 台風15号・19号 暴風雨災害支援

「がんばろう千葉！ B&G 海遊び・マリンスポーツ体験会」

災害支援金活動

2020年8月8日(土)千葉県鋸南町の鱈ヶ浦海岸にて、昨年の台風15号・19号で被害を受けた地域の子どもたちや、その家族を応援することを目的に「がんばろう千葉！ B&G 海遊び・マリンスポーツ体験会」を開催しました。体験会には、鋸南町と南房総市の親子や、児童養護施設の子供たち90人を招待。参加者は、SUPやカヌー、バナナボートなどのマリンスポーツを楽しみました。



イベントは、新型コロナウイルスの感染拡大を受け中止することも検討しましたが、短くなった夏休みなども考慮し、十分な感染症対策を行い実施。当日は、千葉県地域海洋センター連絡協議会を始め、埼玉県、群馬県、などから20人の指導者が駆けつけ、マリンスポーツ指導などの運営をサポートいただきました。「去年の台風では怖い思いをしました。今年はコロナで海水浴場が開設されないところが多く、子どもを海に連れていけないと思っていましたが、海遊びで夏休みの思い出を作ってあげることができてよかったです」との感想も寄せられました。

「がんばろう千葉！」は海洋センター所在自治体の皆様からお預かりした災害支援金655,000円を使用し実施いたしました。

自然体験格差解消事業

「夏休み 若洲マリンスポーツ体験会」

寄付金活動

今年新型コロナウイルスの感染拡大により、全国の学校で夏休みが短縮となりました。プールや海水浴場も中止となるなか、お預かりしている寄付金を活用し、東京都内の児童養護施設4カ所から84人の子供たちを招待してマリンスポーツ体験会を実施しました。



「夏休み 若洲マリンスポーツ体験会」は企業協賛(大成建設株式会社・デサントジャパン株式会社)381,608円と海洋センターなどからの寄附金170,464円を使用し実施しました。

自然体験格差解消の取り組みを継続的に実施するために

「笑顔」を届ける自動販売機の設置をご検討ください

住民参画型の新たな社会貢献

「笑顔を届ける自動販売機」はB&G財団が森永製菓と森永乳業の協力を得て行う寄付付きアイスクリームの自動販売機です。お預かりした寄付金は、海洋センターなどで行うひとり親や児童養護施設、障害のある子ども達などを対象とした自然体験格差解消の取組に使用いたします。

自治体の特産品や名産品をご紹介・ご出品ください

販売サイト「クラダシ」を活用した販路拡大と社会貢献

クラダシは、食品や飲料などの商品を会員(登録者数10万人)にマッチングして販売するインターネット上の販売サイトで、売上金の一部がB&G財団をはじめとする公益団体への支援金として寄付される「社会貢献型フードシェアリングプラットフォーム」です。



KURADASHI